

3	1	12	・二等辺三角形になるための条件	○二等辺三角形になるための条件を利用して、図形の性質を証明することができる。	3	関・意 見・考 表・処 知・理	二等辺三角形になるための条件に関心をもち、考えようとしている。 二等辺三角形になるための条件について考察し、証明することができる。 証明において、辺や角の関係などをよみとることができる。 二等辺三角形になるための条件を理解している。	○	○	○	○	
		☆言語活動	二等辺三角形になるための条件を説明することができる。									○
		・直角三角形の合同	直角三角形の合同条件を理解し、直角三角形の合同を合同条件から判断したり、図形の性質の説明に用いたりすることができる。	3	関・意 見・考 表・処 知・理	直角三角形の合同に関心をもち、直角三角形の合同条件を見いだそうとする。 合同条件をもとに、直角三角形の合同条件を見いだすことができる。 条件について、それを説明したり、その証明をよみとったりすることができる。 直角三角形の合同条件を理解している。	○	○	○	○	○	
		☆言語活動	直角三角形の合同条件を説明することができる。									○
		・基本の問題		1								
		・平行四辺形の性質	平行四辺形の性質を理解し、それをを用いて図形の性質を証明することができる。	3	関・意 見・考 表・処 知・理	性質を見いだしたり、それが成り立つわけを考察したりしようとする。 平行四辺形に関する性質を考察し、それを証明することができる。 性質が成り立つわけを説明したり、その証明をよみとったりすることができる。 平行四辺形の性質を理解している。	○	○	○	○	○	
		☆言語活動	平行四辺形の性質を説明することができる。									○
		・平行四辺形になるための条件	平行四辺形になるための条件を理解し、それをを用いて、図形の性質を証明することができる。	3	関・意 見・考 表・処 知・理	平行四辺形になるかについて関心をもち、その条件を調べようとする。 平行四辺形になるための条件を考察し、それを証明することができる。 条件について、そのわけを説明したり、その証明をよみとったりすることができる。 四角形が平行四辺形になるための条件を理解している。	○	○	○	○	○	
		☆言語活動	平行四辺形になるための条件を説明することができる。									○
		・特別な平行四辺形	○長方形、ひし形の定義と性質を理解する。 ○直角三角形の斜辺の中点の性質を理解する。 ○正方形の定義と性質を理解する。	2	関・意 見・考 表・処 知・理	長方形やひし形、正方形の性質に関心をもち、それらを調べようとしている。 特別な平行四辺形の相互の関係について、考えることができる。 長方形やひし形、正方形の辺や角の性質を式で表すことができる。 長方形やひし形、正方形の性質を理解している。	○	○	○	○	○	
		☆言語活動	特別な平行四辺形の性質を説明することができる。									○
		・平行線と面積	平行線の性質を利用して、面積の等しい図形を調べたり、つくったりすることができる。	2	関・意 見・考 表・処 知・理	面積を変えずに変形できることに興味をもち、実際にやってみようとする。 面積が等しいことを根拠にして、図形の性質を考察することができる。 平行線を利用して、等積変形を行うことができる。 底辺を共有し、高さが等しい2つの三角形の面積が等しいことを理解している。	○	○	○	○	○	
☆言語活動	平行線と面積について説明することができる。									○		
・基本の問題		1								○		
2	2	・章の問題 A		1								
		・四分位範囲 ・箱ひげ図	四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味の理解ができる。 四分位範囲や箱ひげ図を用いた問題解決を通して批判的に考察し判断することができる。	3	関・意 見・考 表・処 知・理	四分位範囲や箱ひげ図に関心をもち、箱ひげ図で表して考えようとする。 四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り、比較して読み取り、批判的に考察し判断することができる。 コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。 四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解することができる。	○	○	○	○	○	
		☆言語活動										○
		6. 確率 ことからの起こりやすさ	確率の意味を理解し、簡単な場合の確率を求めることができる。	2	関・意 見・考 表・処 知・理	偶然に左右されることがらに関心をもち、予測を立てて調べようとする。 起こりうる程度にちがいがあことに気づく。 あることがら起こる確率を求めたり、その求め方を説明したりすることができる。 確率の意味を理解している。	○	○	○	○	○	
		☆言語活動	確率の意味を説明することができる。									○
		・確率とその求め方	場合の数から計算によって確率を求める方法を理解し、簡単な場合や、場合の数を表す樹形図から求めるなどして、確率を計算することができる。	2	関・意 見・考 表・処 知・理	起こりうる場合の数をめれなく効率的に求める方法を考えようとする。 起こりうる程度を「同様に確からしい」ことに着目して考察することができる。 確率を求めたり、その求め方を説明したりすることができる。 確率の求め方を理解している。	○	○	○	○	○	
		☆言語活動	確率の求め方を説明することができる。									○
		・いろいろな確率 ◎単元開発	いろいろなことがらについて、確率を求めることができる。	2	関・意 見・考 表・処 知・理	起こりうる程度に関心をもち、場合の数や確率の求め方を考えようとする。 場合の数の求め方を考え、確率を求めることができる。 起こりうる場合の数の求め方や、確率の求め方を説明することができる。 いろいろな場面で、場合の数や確率の求め方を理解している。	○	○	○	○	○	
		☆言語活動	いろいろな確率の求め方を説明することができる。									○
		・基本の問題		1								
		・章の問題 A		1								
			学力分析に基づく振り返り問題、発展問題への取組	3								
総時間数				105								